

篠崎正郎 著

引き留められた帝国

—戦後イギリス対外政策におけるヨーロッパ域外関与、1968～82年—

イギリスはなぜ世界への関与をつづけたのか？
戦後、イギリス帝国が解体し、国力が衰退していく中
で、世界とどのように関わってきたのか。

歴史、政治ご担当者様

【12月中旬刊行】



A5判上製 300頁 本体価格4500円
ISBN:978-4-905497-83-7

【著者】篠崎正郎（しのざき・まさお）
1980年愛媛県生まれ。京都大学法学部卒業。
防衛大学校総合安全保障研究科前期課程・後期課程修了。
博士（安全保障学）。現在、航空自衛隊幹部学校教官。
専門は、イギリス外交史、イギリス帝国史。

第I部 前史—「世界的役割」の歴史の変遷

- 第一章 イギリス帝国維持の試みと挫折、一九四五～五六年
- 第二章 脱植民地化と経済停滞のなかでの対外関与、一九五七～六八年

第II部 「スエズ以東」関与の再編と撤退

- 第三章 東南アジアにおける防衛体制の再編、一九六八～七一年
- 第四章 イギリス軍の撤退とペルシア湾岸の安全保障、一九六八～七一年
- 第五章 イギリス＝コモンウェルス関係の変動、一九七二～七四年
- 第六章 「スエズ以東」からの撤退、一九七二～七五年

第III部 ヨーロッパ域外関与の模索

- 第七章 イギリス帝国喪失後のNATO域外関与、一九七六～七九年
- 第八章 イラン革命後の対中東政策、一九七九～八一年
- 第九章 ノットの防衛改革における海軍削減、一九八一年
- 第一〇章 フォークランド紛争と遠方展開能力、一九八二年

吉田書店 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 2-9-6 東西館ビル本館 32 TEL03-6272-9172

ご注文は株式会社JRCへ TEL03-5283-2230

FAX:03-3294-2177

書店印	ご注文	吉田書店発行	篠崎正郎著	本体 4,500 円 +税
	冊	引き留められた帝国 —戦後イギリス対外政策におけるヨーロッパ域外関与、1968～82年— ISBN:978-4-905497-83-7		